

# 日本大学 地域環境保全学研究室

## 里モニについて

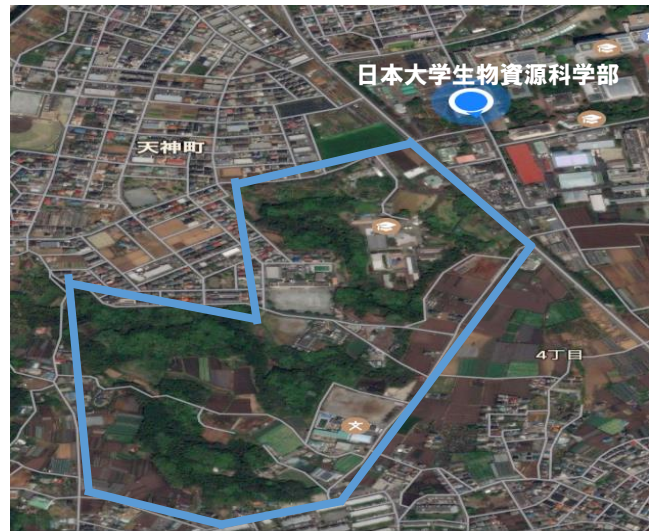
### 里モニとは

環境省が行っているモニタリング1000というプロジェクトのこと。100年間全国1000地点で研究機関や大学などの団体に調査を依頼し、そのデータを集計・蓄積していくことで自然環境の変化を早期に発見する。

我々地域環境保全学研究室は大学近辺の天神谷戸・石川丸山谷戸とその集水域で調査を行っている。(地図の水色線)

里モニには様々な調査項目があるが、その中でも我々は下記の4つの項目について調査を行っている。

- 水環境
- 中・大型哺乳類
- ホタル類
- 人為的インパクト(植生)



### ・水環境調査

水のpH、イオン濃度、温度、透明度、流速について調査を行っている。



### 中・大型哺乳類調査

谷戸内でのカメラ設置と回収を繰り返し、写真に写った哺乳類の種類と数を記録している。(写真はアライグマ)



### ホタル類調査

ホタルが観察できる5月～7月にかけて目測による調査を行っている。その時の風速や気温も測定する。



### 人為的インパクト(植生)

主に人の手による開発などで植生に変化が起きていないかなどを調査している。植物の種類ごとに色分けをして右のような植生図を作成している。

